



考える会通信 25号

新リーフレット表紙

ジャンボタクシーで快適にお出かけしよう!

秋保町内の移動には、ご乗車の時間にご乗車の場所や乗車人数で乗車料の異なる「ぐるりんあきう」が便利です!

運行期間 2022年4月1日(金) ~ 2023年3月31日(木) (土・日・祝日運休)

運行時間 朝6時~夜18時で予約に応じて運行

ぐるりんあきうセンター(利用会社秋保交通) 予約の電話: 022-393-5912まで

運賃対象	小学校内	小学校区	小学校区外
一般	200円	400円	600円
小学生	100円	200円	300円
小学生・乳幼児	100円	200円	300円
70歳以上・障害者	100円	200円	300円

※運賃・ご利用方法等、詳細は裏面をご覧ください。

主催 秋保町 秋保地区の交通振興委員会
 協賛 秋保町 秋保地区の交通振興委員会
 編集 秋保町 秋保地区の交通振興委員会 TEL.022-393-5912
 印刷 秋保町 秋保地区の交通振興委員会 TEL.022-214-8495

R4年度版のリーフレットを各戸に配布いたしました。右記の内容も掲載しておりますので、お目通しくださいませと幸いです。

☆ ぐるりんあきうの電話番号が変わりました ☆

ご予約は、「ぐるりんあきうセンター(有秋保交通)」まではじめに「ぐるりん号の予約です」とお伝えください。

☎ 022-393-5912 (専用ダイヤル)

- ・ 受付時間 :  6:00~17:00 (平日)
- ・ 運行時間 :  6:00~18:00 (平日)

<以下もご覧ください>

- ☞ 利用する「1時間前」までにお電話ください。受付時間を過ぎたご予約はお受けできません。
- ☞ ぐるりんあきうは「朝6時」から運行しています。秋保・里センターで6時台の路線バス上り便(愛子駅・仙台駅・長町駅方面)に乗り継ぎできますので、ぜひ通勤・通学にご利用ください。(令和4年4月1日から)

「3月16日」の大地震で被災された皆様からお見舞い申し上げます。さて、昨年に続き4月より通算3回目の試験運行を継続しており、2点の改善点を試みます。①運行時刻を朝6時に早めた。②受付専用電話を設置した。そして平日限定で大型車(定員9名)1台、必要に応じて追走車(定員4名)で運行です。今、本会で愛子延伸等を今秋に実現するべく議論中です。運賃収入と市の現行補助金最大1300万円程の中で、昨年JRで運行されたドアツードアであれば、高額な経費が掛かるため運行は少し難しいです。一方で、秋保町を運行している市バスは年7000万円以上の赤字であり、又、町の町内会長会で「バスは空気を運んでいる」と一部の町内会長会が「バスはなかで、今後の町の皆様の安心と活力を考えると、人流と市の予算(市バス、地域交通)を加味し、必要な交通の形を見極める必要があります。厳しい選択だがバスは必要なのか、必要であればどの時刻か、バスは必要なのか、必要であればのか。知恵を出し皆様の声を伺いながら議論が必要時期に来ています。又、補助金が地域性を加味した適正なものなのかも同様です。最後に、今後は田舎であっても使い勝手の良い皆様の足を実現すべく目指したい。

今の公共交通で十分なのか、路線バスは必要なのか、共に使い勝手の良い公共地域交通の改善実現へ

副会長 大場 拓俊



★☆☆「考える会通信」は、町内会の協力をいただき、秋保町内にお住まいの皆様へ配布させていただきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



ぐるりんあきうをご利用される皆様へお知らせです

利用方法は簡単な3ステップ

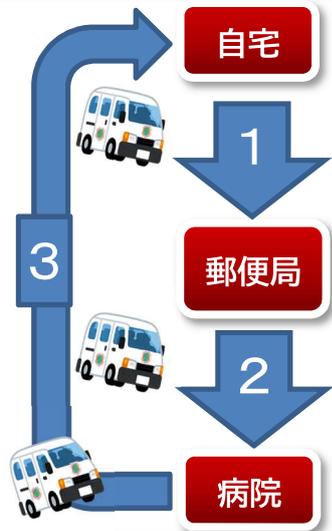
- ① 利用したい日付、時間、行先が決まったら、予約の電話をします。はじめに「ぐるりん号の予約です。」と伝えてください。
- ② お迎えの時間を告げられますので、ご予約の場所でお待ちください。**乗車したら、先に運賃または回数券を支払います。**
- ③ 他に予約された方の家や乗車場所を回りながら、目的地へ向かいます。

Q & A よくあるご質問に答えします！

Q1 1度の利用で行き先が複数箇所ある場合の予約方法と料金は？

A1 ご予約時に、**すべての行き先とおおよその所要時間**をお伝えください。運賃については、**行き先1カ所あたり1乗車分の料金が発生**いたします。

乗車例
(年齢70歳以上・障害者)



自宅	↓	1	乗車料金100円
郵便局	↓	2	乗車料金100円
病院	↓	3	乗車料金100円
自宅			
料金合計 : 300円			

Q2 病院へ行くのに利用したいのですが、帰りの時間が読めない場合はどうしたらよいですか？

A2 **余裕を持った帰り時間でのご予約**をお願いします。

※他の予約が入っている場合がございますので、ご予約の場所でお待ちいただけない場合は、他の予約場所へ移動いたします。

ぐるりんあきう利用者数 (人)



3月の平均利用者数
14.7人/日
(うち住民12.2人/日)

試験運行 I
(令和3年1月~3月)
合計人数 : 318人

試験運行 II (1回目)
(令和3年10月~令和4年3月)
合計人数 : 1842人

3月までの試験運行Ⅱの1回目は、事故なく、無事に終えることができました。また、多くの皆様のご支援により、目標としていた1日あたりの平均利用者14人を上回る結果が得られ、4月からの試験運行Ⅱの2回目につなげることができました。

これから温かい季節を迎えますので、お出かけの際は、ぜひ、ぐるりんあきうをご利用ください。

皆さまのご利用がぐるりんあきうの原動力、本格運行に向けての推進力になりますので、今後ともよろしく願っています。

なお、4月より運行時間の拡大や専用ダイヤルの設置などの運行内容の見直しを行いましたので、利用の際はご注意ください。

■発行：秋保地区の交通を考える会 会長 及川 純一
■支援機関：仙台市 都市整備局 地域交通推進課

電話 022-399-2133
電話 022-214-8495